



千代川地区ふれあいまつり

11月4日秋晴れの下、千代川公民館前において、千代川地区ふれあいまつりを開催しました。
会場では、花と万人の会による、「ポピー大福」も販売されました。大福の中には、鬼怒フラワーラインの花畑で取れた紫いもの餡と生クリームが入っており、その優しい味わいに来場者はみな、おいしそうに頬張っていました。
また、地元産の野菜や物産販売、下妻市更生保護女性会による薬物乱用防止キャンペーンとしての啓発活動が行われました。

☎ 農業政策課



豊っ子フェスティバル「コースターづくり」 下妻市SDGsパートナー連携事業

11月10日、豊加美小学校において、豊っ子フェスティバル「親子でコースターづくり」体験会を行いました。この体験会は下妻市SDGsパートナーである柴木材店と豊加美小学校との連携事業で、市内の処分される木材を利用し、児童と保護者がコースターを製作しながら、地域の森を持続させる取組みの大切さや市内におけるSDGsに関する取組みを学ぶことを目的としています。
今後も市は、SDGsパートナーと連携した取組みを推進していきます。

☎ 企画課

令和5年度下妻市文化祭が開催

10月12日から11月26日までの期間に市内公共施設などで、下妻市文化祭が開催され、音楽やダンス、日本舞踊などのステージや、絵画や写真、短歌や俳句の展示や囲碁大会、茶会、菊花展など多彩なイベントが行われ、地域の文化を発信することができました。
開催期間中は、多くの方が訪れ、発表や展示を熱心に鑑賞する姿が見られました。

☎ 生涯学習課



千代川公民館での発表風景

地区の伝統「お才」が東部中で披露

11月9日、東部中文化祭が行われ、騰波ノ江地区出身の栗野小太郎さんの生歌に合わせて、「お才」が披露されました。この「お才」は、横根出身の詩人「横瀬夜雨」によって明治31年に発表され、夜雨の子守役の「お才」が故郷の越後（現在の新潟県）を恋しく思う気持ちを詠っています。
昭和32年の秋に「お才」の踊りが作られて以来、大宝中、大騰中、東部中と60年以上にわたって踊り続けられた伝統的な踊りで、女子生徒がもんぺと笠、たすきを身につけて踊るのが特徴です。

☎ 学校教育課



令和5年秋の叙勲

令和5年度秋の叙勲において、それぞれの分野で功績をあげられた市内在住の方々が、これまでの実績をたたえられ、叙勲を受章されました。長年にわたるご活躍に敬意を表し、受章された方々をご紹介します。

☎ 秘書課



旭日 双光章
うち た つとむ
内田 勉さん
(70歳・田下)
元 茨城県労働委員会委員

平成18年12月1日から平成30年11月30日までの12年間、茨城県労働委員会委員として、県内労使間の紛争解決のため、労使関係当事者に対する確かな助言と方向性を提示し円満な解決に導くなど、健全な労使関係の確立に尽力しました。



瑞宝 双光章
いしだ しげる
石田 茂さん
(73歳・下妻丙)
元 茨城県警察

昭和44年4月に茨城県巡査を拝命し、平成22年3月に茨城県警部として退職するまで41年間、公共の安全と秩序の維持に尽力しました。この間、主に刑事部門において勤務し、数多くの被疑者を検挙して事件解決に寄与しました。また、後年は部下に対する指導教養に尽力するなど刑事警察活動に精励しました。



瑞宝 単光章
おか の ひろし
岡野 博さん
(73歳・長塚)
元 茨城県警察

昭和53年4月に茨城県巡査を拝命し、平成23年3月に茨城県警部として退職するまで33年間、公共の安全と秩序の維持に尽力しました。この間、主に警備・警務部門で勤務し、警備対策や警察業務の的確な推進に尽力しました。また、後年は部下に対する指導教養に尽力するなど地域警察活動に精励しました。

市庁舎展望ラウンジに寄附銘板設置

庁舎4階展望ラウンジに「下妻市庁舎等整備工事 寄附者顕彰銘板」を設置しました。
この寄附銘板は庁舎建設基金等へ多額のご寄附をいただきました皆さま方への感謝の意を表すため作成したもので、ご寄附いただいた方のご芳名を記しています。庁舎へお越しの際は是非お立ち寄りください。
皆さまからの温かいご支援に心より御礼を申し上げます。

☎ 資産経営課

庁舎等整備工事が完了しました

このたび、平成28年8月の庁舎建設に係る検討をはじめから約7年の歳月を要しました庁舎等整備事業はすべて完了しました。
工事期間中、ご利用の皆さまや近隣の皆さまにはご理解とご協力ありがとうございました。
庁舎南側駐車場の屋根には太陽光発電が設置されています。高さ制限（2.2メートル）とソーラーカーポートの柱がありますので、十分にご注意いただき、後退（バック）での駐車にご協力ください。

☎ 資産経営課

